

令和6年度 中学校中堅教諭等資質向上研修 マネジメント研修 実施要項

1 目的

在職期間が10年に達した教諭に対して、現職教育の一環として1年間の研修を実施し、個々の能力、適性等に応じて実践的指導力の深化を図るとともに、幅広い識見と豊かな社会性を得させ、併せて学校組織マネジメントに資する能力の育成を図る。

2 期 日 令和6年6月25日(火)、9月26日(木)、9月27日(金)

3 会 場 第1日目 福島県教育センター (福島市瀬上町字五月田16)
第2日目 福島県教育センター (福島市瀬上町字五月田16)
第3日目 各所属校【オンライン研修】

4 参加者 中学校中堅教諭等資質向上研修対象教員(郡山市・いわき市の中学校を除く。)

5 日程・内容

日	時 間	内 容
1 日 目 教育 セン ター	9:30～9:50 9:50～10:00 10:00～15:45 (12:00～13:00) 昼 食 15:45～16:00	受付・諸連絡 ※受付場所 第1棟 5階ロビー 開 会 講堂 講義・演習「地域特性を生かした探究活動」 I、II、IV 福島大学 教授 宗形 潤子 諸連絡
2 日 目 教育 セン ター	9:40～9:50 9:50～10:00 10:10～15:50 (12:00～13:00) 昼 食 15:50～16:00	受 付 ※受付場所 第1棟 5階ロビー 諸連絡 講堂 各教科に分かれての研修 II-4、5、V 各研修室 諸連絡
3 日 目 各 所 属 校	9:40～9:50 9:50～10:00 10:00～11:10 11:20～15:00 (12:00～13:00) 昼 食 15:10～15:45 15:45～16:00	受 付 ※各所属校 諸連絡 各所属校 講 義 「校内研修の進め方」 II 講義・演習「学校組織マネジメント」 I、II、IV 講 話 「教職員の服務倫理意識の向上について」 I-2、3 閉 会

※ **I、II**等は、「校長及び教員としての資質の向上に関する指標【第2版】(改訂版)」で、該当する領域を示しています。

6 準備物等(各教科に分かれての研修については、教科要項を参照)

- 上履き
 - 食費 400円(受付時に現金で納入)
 - ・昼食は教育センター内の食堂を利用する。
 - ・食物アレルギー等の諸事情や欠席等により昼食を不要とする場合
- ※教育センターWebサイトの「各種様式」内のフォーム「食事キャンセル」により手続きする。
【手続の期限】食事のキャンセルを希望する研修講座期日の前週火曜日 16:00
(8月19日～23日の研修は前々週火曜日 16:00)
※手続期限を過ぎた場合は食費を納入する。

7 オンライン研修の実施方法について

受講者決定後に、受講者所属校または受講者本人宛てに、研修講座開始2週間前までに通知する。

8 留意事項

- (1) やむを得ず欠席・遅刻・早退をするときは、所属長に連絡し、指示を受ける。
- (2) 橋梁工事に伴い、来所経路や駐車位置が令和3年度までと異なります。教育センターWebサイトの「駐車場案内図」で来所経路や駐車位置について事前に確認してください。なお、駐車場に限りがあるため、乗り合わせや公共交通機関の利用に御協力ください。
- (3) 所外から持参した端末は、当センターのWi-Fiに接続できないのでご注意ください。

9 問い合わせ先（市町村立学校は、市町村教育委員会・教育事務所経由）

福島県教育センター 総合企画チーム

TEL 024-553-3193

Email center-kikaku-gr@fcs.ed.jp

家 庭

1 教科研修日程・内容

日	時 間	内 容
2 日 目 教 育 セ ン タ ー	10:10～11:00	協議・講義「技術・家庭科（家庭分野）の学習指導と指導上の課題」Ⅱ、Ⅴ 被服研修室 ・学習指導上の課題と改善の方向性 ・放射線・防災教育に関する学習指導
	11:10～12:00	講義・演習「家庭分野の学習指導と評価の工夫」Ⅱ、Ⅴ ・年間指導計画の検討と改善 ・3年間を見通した題材構想 ・指導と評価の工夫
	13:00～14:50	演習・協議「授業研究」Ⅱ、Ⅴ ・撮影記録による授業分析と授業改善
	15:00～15:50	講 義 「これからの家庭科教育」Ⅱ
	15:50～16:00	諸連絡

※Ⅰ、Ⅱ等は、「校長及び教員としての資質の向上に関する指標【第2版】（改訂版）」で、該当する領域を示しています。

2 準備物等

(1) 書籍及び資料等

- 「中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 技術・家庭編」
平成29年7月 文部科学省
- 『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料【中学校 技術・家庭】
令和2年3月 国立教育政策研究所教育課程研究センター
- 自校の家庭科の年間指導計画（全学年分） A4判5部
※右上端に「所属、氏名」を明記した上で、両面に印刷し、左上一か所を留める。
- 自校で使用している教科書
- その他参考となる図書や資料等
※書籍及び資料等においては、端末等にダウンロードしたデータで持参してもよい。

(2) 事前課題

- 「技術・家庭科（家庭分野）の学習指導と指導上の課題」で使用する協議資料
ア 様式等
・様式、内容

学校名	氏 名
1 教科指導上の課題	
2 授業改善のためのテーマについて (1) 授業改善のためのテーマ (2) テーマの設定理由	
3 教科指導において工夫していること（年間指導計画、題材、教材・教具、評価等）	
4 教科指導において効果のあった教材・教具等	
5 ICTの活用について（授業実践例や課題等）	

※A4判縦置き1～2枚とする。

イ 提出方法

- ・9月5日（木）必着
- ・Emailで下記「3 教科に関する問い合わせ先」へ送付
※件名を「中学校中堅家庭－課題」とし、本文には所属と氏名を入力する。

ウ その他

- ・協議の準備

※研修当日、紹介したい教材・教具、ワークシート、図書等を持参する。

※教材・教具等で持参できない場合は、写真等でもよい。

○ 「授業研究」で使用する学習指導案

ア 様式等

- ・自校の形式

※A4判縦置き2～3枚とする。

※題材の目標、題材の評価規準、指導と評価の計画については、必ず記載する。

※学習指導案の冒頭には、「授業改善のためのテーマ」を記載する。

※学習（指導）過程の中で、「◎テーマとの関わり」について記載する。

※研究授業で使ったワークシート、資料等があれば添付する。

イ 提出方法

- ・9月5日（木）必着

- ・Emailで下記「3 教科に関する問い合わせ先」へ送付

※件名を「中学校中堅家庭—課題」とし、本文には所属と氏名を入力する。

○ 「授業研究」で使用する研究授業の撮影記録

ア 様式等

- ・撮影した動画記録データ

※「授業研究」で使用する学習指導案を基に実施した授業を撮影する。

※WindowsPCで再生可能な形式で記録する。

イ 提出方法

- ・9月19日（木）必着

- ・Googleドライブを使用

ウ その他

※保存先は9月5日（木）以降にFCSメールアドレスへ連絡

(3) その他

○ ふくしま教育クラウドサービスユーザーアカウント情報

- ・ユーザーアカウント（FCSメールアドレス）及びパスワード情報

※研修で作成したデータの共有に使用する。

※ユーザーアカウントを所有していない場合はUSBメモリ等の外部記憶媒体（ウイルスチェック済みで、不要なデータが入っていないもの）を持参する。

3 教科に関する問い合わせ先

福島県教育センター 教員研修チーム 技術・家庭科（家庭分野）担当

TEL 024-572-4183

Email kyouin-kenshu-gr@fcs.ed.jp